

## 水道事業の概要

三沢市の水道事業は、昭和25年1月に計画給水人口7,500人、一日最大給水量625m<sup>3</sup>/日で創設され、市制の発展に伴う市街地の拡大や人口増加による水需要の増加に対応するため、拡張事業を続けています。

昭和54年第5次拡張事業では、第一配水場を建設し、浜通地区簡易水道を上水道に編入、計画給水人口43,000人、計画一日最大給水量18,400m<sup>3</sup>/日とし、その後も昭和60年第6次拡張事業で第三配水場の建設、平成4年第7次拡張事業で春日台配水場の建設、平成9年第7次拡張事業（二期計画）では、北部配水場を建設して北浜地区簡易水道を上水道に編入、計画給水人口46,100人、計画一日最大給水量27,800m<sup>3</sup>/日とし、基地の整備に伴う市街地の拡大や人口の増加による水需要の増加に対応するため、拡張事業を続けてきました。

しかし、平成15年をピークに少子高齢化等による人口減少に伴い、年々給水量が減少していく状況の中、第一配水場が築34年を経過し、老朽化が著しいうえに、現在の設計基準・耐震基準には適合していないことから平成25年に新たな第一配水場を整備しました。

また、平成27年には、老朽化が著しい第三配水場の代替施設として、人口が増加してきている三沢南部地区に新配水場を整備するため、認可変更を行い、計画給水人口41,460人、計画一日最大給水量16,820m<sup>3</sup>/日として現在に至っております。

## 三沢市水道事業の沿革

名称	認可年月	認可番号	事業費 (千円)	目標年次	計画			備考
					給水人口	一人一日 最大給水量 (ℓ/人・日)	一人最大 給水量 (m <sup>3</sup> /日)	
創設	S25.1.1				7,500	87	652	米軍より移管 猫又地区の応急施設
第1次拡張	S27.7.15	指1977	58,500	S37	15,000	180	2,700	第一配水場系取水 配水施設
第2次拡張	S32.1.1	厚26	4,262	S42	15,000	267	4,000	〃
第3次拡張	S35.12.27	厚907	41,409	S49	21,000	280	5,880	〃
第4次拡張	S44.3.18	厚183	61,079	S53	28,000	350	9,800	導水ポンプ場建設
第5次拡張	S54.4.7	指1786	1,244,218	S62	43,000	428	18,400	第一配水場建設 浜通地区簡易水道を 上水道に編入
第6次拡張	S60.1.7	指5	1,289,161	H5	44,000	510	22,440	第三配水場建設
第7次拡張	H4.4.2	指1646	1,843,564	H12	44,000	541	23,800	春日台配水場建設
第7次拡張 (Ⅱ期)	H9.3.27	指1054	1,764,000	H17	46,100	603	27,800	北部配水場建設 北浜地区簡易水道を 上水道に編入
第7次拡張 (Ⅱ期)	H13.6.19	指1598	70,980	H21	46,100	603	27,800	浄水方法の変更
第一配水場 更新	H25.3.27	指312	607,725	H34	42,530	431	18,320	第一配水場新設 取水井新設
南部配水場 整備事業	H27.11.12	指2374	4,676,948	H36	41,460	406	16,820	南部配水場新設 取水井新設
南部配水場 整備事業	R2.10.21	指2212	4,888,608	R6	41,460	406	16,820	南部配水場給水開始届 取水井、ろ過施設追加

## 水道事業給水区域の概要

